

# 学校保健

THE SCHOOL HEALTH No.218

(財)日本学校保健会

生涯にわたり心豊かで  
たくましく生きるこどもの育成  
—主体的に取り組む健康な  
ライフスタイルの確立—

第47回全国学校保健研究大会の主題  
(平成9年・鳥取県)



## 会長挨拶

(財)日本学校保健会 会長 矢野 亨

この度、村瀬前会長のあとを受け、(財)日本学校保健会会長に選任されました。今まで会長代行として5年間の経験がありますが、改めてその責任の重大さを痛感しております。

本会は昭和21年に発足して以来、誇るべき多くの業績をあげてまいりました。

21世紀を目前にした現在、次代を担う子ども達に対して「こころ」と「からだ」の健やかな育成が掲げられておりますが、いまだ尚、子どもの生活習慣病、不登校、いじめ等といった深刻な諸問題が起きております。

日本学校保健会は、今後もこれらへの新しい対応に努力してまいります。

先般の中央教育審議会の答申にみられるように、子ども達の保健教育の充実には、学校、家庭、地域の三者の強力な連携の必要性が指摘されており、このためにも「学校保健委員会」活動の一層の充実発展が期待されます。

また、昨年の腸管出血性大腸菌O157の問題を契機として、学校給食における保健管理の重要性が認識されました。日本学校保健会としても学校栄養士の方々との新たな取り組みを発足させるつもりです。

日本学校保健会には、文部省の委託を受けた学校保健センター的の事業があります。この事業は年々内容が充実してきておりますので、今年度から「的」を削除することに致しました。現在の情報化時代に対応して日本学校保健会をキーステーションとした全国47都道府県と13大都市を結ぶエイズ教育情報ネットワークが出来ております。これを、広く学校保健全般の情報ネットワークに発展させたいと考えております。

最後になりましたが、大変ご協力いただきました学校保健募金は本年7月で一旦終了し、新たに賛助会員制度を設けることに致しました。本会の財政基盤の確立のため引き続きご支援を賜りますようお願い致します。

## 目次

養護教諭研修事業推進委員会の活動報告	…2
保健室利用状況調査の概要について	…3
保健室の相談事例	…3~4
Q & A 保健室利用相談	…5
北から南から	…6
平成9年度日本学校保健会の役員	…7
文部省人事異動	…7

会報をよくするため、読者のご意見を求めています。お葉書をお寄せください。

# 養護教諭研修事業推進委員会の活動報告

委員長 高 石 昌 弘

## 1. 委員会設置の背景と設置の意義

社会情勢の変化によって、児童生徒のライフスタイルや生活環境は想像以上に大きな影響を受けながら今日に至っています。最近大きな社会問題となった信じ難い中学生の殺傷事件を始め、多くの解決すべき課題を思い浮かべてみますと、今後、学校保健活動がこれまでに増して真剣に取り組まなければならない課題の多さに関係者の一人として身の引き締まる思いがいたします。

先般、保健体育審議会の間中まとめが公表されましたが、この中でも、ヘルスプロモーションの理念を基盤とした新しい保健活動に関連して、「心の健康」、「喫煙・飲酒・薬物乱用」、「性の逸脱行動」、「生活習慣病」など多くの問題が健康に関する現代的課題として挙げられています。そして、これらの課題への対応には、学校保健活動に関わるすべての職種の人びとが互いにそれぞれの役割を理解した上で、緊密な連携を保ち、総合的なネットワークづくりを図ることが不可欠だと述べられています。とりわけ養護教諭については、従来の業務に加えるべき新たな役割として、カウンセリング等の機能の充実が求められるとともに、保健主事登用に関する制度改革に伴って、企画力、実行力、調整力などが必要だとされ、養護教諭への大きな期待が示されています。

この委員会は、このような保健体育審議会の議論に先だち、生活習慣に関する成人病様徴候、生活環境に関わるアレルギー症状、「いじめ」や災害後の外傷後ストレス障害等、多様な心身の健康問題に配慮しつつ、将来の養護教諭の資質向上のために、どのような体系を造り、どのような内容で研修事業を進めるかを総合的に推進することを目的として平成7年度から発足したものです。保健体育審議会の間中まとめは、委員会の発足の意義を一層明瞭にし、その裏付けをしているように思います。

## 2. 委員会の作業経過

この委員会は平成7年10月に発足して以来、今年度は最終年度の第3日目となりました。

初年度には、委員会のワーキンググループとして、養護教諭実技講習会検討小委員会とヘルスカウンセリング指導者養成講座小委員会を設け、それぞれ緊急に対応すべき問題を検討いたしました。その成果

は、その後の多くの研修事業に現実に生かされています。

平成8年度からは上記の小委員会を、養護教諭研修システム小委員会および保健室相談活動小委員会と、それぞれ名称を変更して新たな検討を加え今日に至りました。

養護教諭研修システム小委員会では、基礎調査(養護教諭自身および勤務校について)および研修に関する調査(参加状況、現在必要とする内容、今後期待する内容など)を実施した上で、長期的な視点から今後の養護教諭研修の在り方につき、経験年数に応じた研修内容の検討を柱に、研修システムの体系と内容につき多角的な検討を進めています。

保健室相談活動小委員会では、かつて平成2年度に行われた調査を参考として新たに最近の保健室利用状況を知るため、保健室来室状況調査を実施いたしました。近年の児童生徒の心身の健康状態に関連して、この調査結果は、今後の保健室相談活動の方向を明らかにするとともに、将来の養護教諭研修事業を考える上で重要な情報を提供していると思います。

両小委員会では、石原昌江先生(養護教諭研修システム小委員長)および松野智子先生(保健室相談活動小委員長)のリーダーシップのもとに、それぞれの小委員会の委員の先生方が精力的な検討を重ねており、文部省の三木とみ子教科調査官のご指導を頂きつつ、まとめの段階に入っています。

## 3. 委員会の成果と報告の予定

養護教諭の研修事業が今後の学校保健活動の進展にとって、今日ほど重要な役割を期待される時期は、かつて無かったのではないかと考えられます。養護教諭の職務の将来を視点に入れた望ましい研修体系を確立するとともに、研修内容の検討をさらに進めて、養護教諭研修事業システムを構築したいと考えています。今年度は最終年度に当たりますので、両小委員会の論議をさらに深めるとともに、全体会での意見交換を十分に行ない、平成10年春の報告会でその成果を報告する予定です。

終りに、この課題に関心をお持ちの方にご意見を本委員会宛お寄せ下さるようお願いして、委員会の報告とさせていただきます。

## 保健室利用状況調査 の概要について

岩手県教育委員会指導主事

松 野 智 子

### 1. はじめに

養護教諭の研修体系や研修内容のあり方について研究協議をし、養護教諭の資質向上に資するため養護教諭研修事業推進委員会が設置された。委員会には2つの小委員会が設置されたものであり、その1つである保健室相談小委員会で行なった調査の概要を述べてみる。

保健室相談活動小委員会は、平成2年度に行われた調査を参考にしながら、新たに保健室利用状況調査を実施した。その調査結果を分析・検討のうえ、養護教諭の今後の職務を視点に入れた望ましい研修の体系及び内容の検討資料とするものである。

### 2. 調査について

全国の小・中・高等学校を対象とし、平成8年10月初旬の連続する6日間（月曜日～土曜日）に、保健室に来室した児童生徒すべてを対象とし、保健室外において養護教諭がおこなった相談、個別指導等も対象とした。調査対象校の抽出は、各都道府県教育委員会に依頼し、質問紙による調査とした。

調査内容は、調査対象校の特性を把握するための「学校基礎調査」と、保健室に来室した児童生徒の個人調査のための「保健室利用カード」とそれぞれの保健室利用カードに対応した「養護教諭の判断と処置記録」をもとに集計し分析することとした。

児童生徒の保健室利用者は、小・中・高等学校ともに、平成2年度より多くなっていることや、来室理由も、身体的な理由ではあるがその背景には、「心の問題や心の悩みがある」と対応した養護教諭が判断せざるを得ない等の集計結果が出ている。今回の調査内容と平成2年度時の調査内容が同じ項目については、対比をしながらまとめているものである。

## 保健室の相談事例（小学校） 保健室登校M子(小3女)への支援

盛岡市城南小学校 浅 田 和 子

### 1. はじめに

2年生の3学期から、友人関係を理由に不登校気味になったM子について、養護教諭が、母親、担任の連携のかけ橋となり、保健室登校から教室復帰に変容していく事例である。

### 2. 事例の概要

家族構成 父49歳 会社員、母41歳 無職、兄14歳  
中3、弟4歳 幼稚園

教室で隣席の女兒から受ける行動を気にして悩み欠席がちになる。放課後、母子で来校し担任との話し合いを数回もつ。保健室だったら登校できるという本人の意志を認め、3年生の4月から母子揃って保健室登校が始まる。

### 3. 事例の経過

2年生2月、自家中毒で1週間欠席。隣席の子にいじめられるということで、担任の配慮で席替えするが欠席が続く。本人の意志もあり、3年生新学期から母子で保健室登校が始まる。保健室に専用のコーナーを設置したが、諸検査等で、M子にとって安住の場とならない時もある。5月になって運動会も迫り、学級の体育や音楽の授業を母親・養教の付添いで参観するようになる。

6月、母親の申し出により3～4校時、母子で教室に入り学級参加。中旬より給食やプール学習、午後の授業に参加し、下校時まで級友と過ごすようになるが、あくまでも、母親が付添っている状態が続いている。時々、精神的パニックに陥ることがあるが、自然にクリアーする能力が育ってきていると思われる。

### 4. ま と め

- (1) 保健室を拠点にし、母親と担任との密接な連携を図ることができた。
- (2) できるだけ、本人の意志決定を尊重した。
- (3) 毎日のM子の状況や対応の記録を、関係組織に報告、また月例の生徒指導委員会に報告して全教職員に共通理解を図った。

保健室登校や相談コーナーとしての機能を十分果たすためには、一人の養護教諭だけでは対応はむずかしい。

## 保健室の相談事例（中学校）

### 自信のないM子を支援して

安城市立安城北中学校 林 せつ子

入学当初から、気になる女生徒がいた。登下校の時、いつもうなだれるかのように頭を下げながら歩いていた。あいさつをしても、ほとんど聞こえないくらいの小さな声だった。保健室へも、ほとんど来たことがなかったので、何かの機会をとらえて話をしていきたいと考えた。そのM子が2年生の1月下旬、かぜからくる頭痛を訴えて保健室へやって来た。最初のM子の訴えは、クラスが騒がしく自分の居場所がないことであった。その日を皮切りに、M子の保健室通いが始まった。

M子と話を進めていくとクラスの問題よりも、家族関係の話題が主流を占めてきた。姉は優秀であるが、M子は世話のかかる子ということから比較をされている。母親から注意されると同じことを姉からも注意される。そんな姉が大学受験への挫折感から母親と密着状態になっている。しかし、父親の関与がうすいため、両親の関係が気まづくなっている。また、父親の仕事の関係で、小学2年生の時、本市に転校をしてきたが、前の学校とは状況が随分違っていたことから、静かな子に変わっていった。これらのことから、自分の気持ちを内に秘めるようになっていった。しかし、M子はこうした状況の中でも、将来に向けての計画を立てていたり、人の気持ちや思いを感じとったりしていた。

M子の気持ちを解放していくために、好きな絵を描いたり、話を聞いたりしながら支援していった。やがて、同級生や下級生と話をするようになり、本来の自分を出せるようになっていった。家では自転車の練習に取りかかり自力で乗れるまでになった。そうした自信が、教室での不満を学級担任に話したり、明るい笑い声に変わっていったりした。登下校の姿も顔を上げ前を向いて歩いている。

## 保健室の相談事例（高等学校）

東京大学教育学部附属中・高等学校

天 野 洋 子

保健室の昼休みはいつも何人もの生徒達が様々な目的でやってくる。そのなかにふらっとやってきたA君について書いてみたい。

何年か前の5月のことであった。保健室の窓辺に寄りかかったA君は、「自分が将来どの方向に進んだら良いかわからない。SFファンタジー作家にもなりたい。だけど自分が好きなのは理数系なんですよ」といいながらパチパチとしきりにまばたきをしている。私は疲れて夜も良く眠られないというA君の話を聴きながら進路のことを真剣に考えなければならぬ時期なので、どちらにして良いかA君は焦っているのだろうと思った。

それにしてもこのチック症状はどうしたことだろう。A君の退室したあと二人の養護教諭でチック症状が気になりだと話し合った。

その件で本人を良く知っている何人かの教師にA君の様子を伝えた。皆A君の症状については意外だという感想を持ったようだ。

A君が次にやってきたときハンバーガーの店でアルバイトをしている。忙しいので大変だ。朝食も昼食も食べる気がしない。大学に行けたらいいなあといい。A君には家庭の事情があったのだ。理系の二部では少しきついかなどと話をした。アルバイトの理系の大学生に様子を聴いているという。

私はA君の疲れと食欲不振についてかかりつけの先生に診ていただくように話した。友人達からはA君が底ぬけに明るく多弁になったという情報が入った。A君が3回目にやってきたとき、チック症状はでていなかった。内科受診の結果、異常なしといわれ、頭痛止めを出され、今日は経過報告に来たという。頭痛と食欲不振は治っていないので、再度の受診を勧めた。将来のこと、アルバイトのことは、A君が自分で生活を調整し、問題を理解し解決できるように見守っていく支援方針をとった。

# Q & A - 学校保健活性化のための -

## 保健室利用相談

A ..... 女子栄養大学教授 鎌田尚子

Q1 保健室は、心の問題や悩みの相談もしているのですか。

A はい、心と体を総合した相談活動をしています。今回の調査では、子どもが来室の理由に「心の問題」とはっきりと書いて、相談する場合は非常に少ないことが分かります。小学生「先生、あのねきいて」は1.9%、中学生「困ったことがある、聞いてほしい」は1.3%、高校生は2%でした。2%の子どもしか心の問題と自覚していない上、中学生の思春期ではプライドが許さないことや、揺れ動く心理から心を開かないため、心の問題を主訴にして来室していないことが分かります。子どもたちは、心や生活の問題から心身の不調や身体症状として表れた問題を理由にして保健室に来ます。

子どもたちはストレスでは食欲減退、腹痛、頭痛、発熱等々とか、逆に、体の病気が意欲を失わせ、心を悩ませることが多く、心と体の問題を分離することは大変難しいのです。子どもは、家庭の家族関係、学校の教師や友人関係から多様な影響を受け、心と体は一体として反応します。心と体が相互に傷つきながらも、癒され、癒すことを学びながら成長します。養護教諭は、発達や精神の問題に早期に気づいて専門機関に照会を勧める役割もあります。学校では心と体の問題を分離しないで、児童生徒の主訴を尊重して受け止め、養護教諭と教育相談部やさまざまな専門家等が十分に情報を交換・共有して、協議するシステムづくりが重要となります。

Q2 体の問題と体の悩みの違いはなにですか？  
また、心の悩みとの違いはなにですか？

A この項目は、今回新たに設けられたものです。養護教諭が対応した事例の背景(N=49,444)を、身体の問題、精神面の問題、その他に大まかに分類して頂きました。その結果は、約5割は身体の問題、2割がその他(家庭・社会的)の問題、精神面の問題とわからないが、それぞれ1.3割ずつ、無回答が0.3割を占めました。

体の問題は、病気やけがなど体に異常があるものです。苦痛や症状は見られる場合もありますが、見られないことが多くなりました。子どもが体の問題に関心をもたなくなっているからです。

体の悩みは、子どもたちの最も関心の高い問題ですが、体には異常のないものです。「背が低い、太っている、足が太い、毛深い」といった類のスーパーモデルを願望して、ダイエットをしたり、一日に何回も身長を計ったり、その結果、心と体の問題へ発展する場合があります。心の悩みや心の問題は、子どもでは気づくことが少ないことはQ1で述べた通りです。養護教諭や専門機関により判断されるものです。養護教諭が対応・相談した子どもの背景に最も関連しているのは、情緒不安定と家庭環境でした。校種別では、心の揺れ動く中学生が一番高く、次いで高校生でした。

学校では、中・高校生の思春期の体の発達や心の健康に関する保健教育やカウンセリング的指導が積極的に行なわれるよう、指導法や指導システム、教材開発の研究も必要です。養護教諭が保健教育やカウンセリング的指導に関わっていけるように、校内の体制づくりや養護教諭の複数配置も望まれます。

### 虎の門(41)

#### I 君の変身

I君は小学校5年生の男の子、4月から保健委員になり、水石けん配りの担当をしている。

4年生までの彼は、何かと口実を設けては学校を休み、身体の不調を訴えては保健室に来ていた。両親が高齢になってから生まれ、過保護に育てられたのであろうか、彼にとって学校生活は窮屈だったようで“不応症候”を起こして

いたのである。

ところが、水石けん配りの係になったその日から、彼は変わり始めた。みんなが帰った後の校舎を回って水石けんを配り始めた途中で担任に会い、大いにほめられたことも一つの契機になったのか、今までは他から何かやってもらうばかりだった彼が、自分も役に立っている、という充足感を得たら

しいのである。休み時間になると水石けんを受けとりに保健室にやって来る。担任の配慮で休み時間はその仕事が優先する。

5年生になってから欠席は発熱のための2日間だけである。何かでやる気を起こすと子どもの変身は早い。I君から学んだことであ

(富川佑子委員)

## 北から南から

## 滋賀県学校保健会の活動

## 滋賀県学校保健会事務局

滋賀県学校保健会の事務局は、県教育委員会事務局保健体育課内に置き、課長が専務理事となることを始めとして、事務局員まで全て兼務となっているため、立場の使い分けに右往左往しながら運営しているところです。

主な活動としては、学校保健の研究ならびに普及発展を図り、学校保健施策に寄与することを目的として、次のような事業を行なっています。

## 1. 委託事業

## (1) 滋賀県よい歯の学校審査委託

県下小・中学校応募校を対象に、小学校大・小規模校、中学校より各5校程度を選出。

## (2) 心臓検査委託

検診所見をもとに、対策等を検討する「心臓検診検討会」の開催と、冊子「心臓疾患の管理」の作成。

## 2. 補助事業

## (1) 口腔疾患予防対策事業

県下小学校希望校中2校の児童を対象（1校240名程度）に、学期に1回歯科保健指導等を実施。

## 3. 本会独自の事業

## (1) 加盟団体および研究指定校への助成。

## (2) 「小児期における成人病様徴候」検討委員会の開催。

冊子「生活習慣からみた児童生徒の健康づくりをめざして」の平成10年度発行を目的に、委員会を開催。

## (3) 学校保健功労者表彰（県学校保健研究大会の席上で表彰）

学校保健の推進に顕著な功労のあった学校医、学校歯科医、学校薬剤師、校長、保健主事、養護教諭各1名を表彰する。

## 4. その他

## (1) 県教育委員会との共催による「滋賀県学校保健研究大会」の開催。

## (2) 日本学校保健会委託事業として

- 児童生徒等歯・口の健康づくり推進事業（3ヶ年の最終年度）
- 保健室相談活動研修事業
- 近畿ブロック養護教諭実技講習会の開催（近畿ブロック持ち回りの3巡目）

以上です。

今後、益々本会の充実発展に努力してまいりたいと考えておりますので、皆様方からの情報提供をお願いします。

## 群馬県学校保健会の活動

## 群馬県学校保健会事務局

群馬県学校保健会は、7専門部会と17の各都市学校保健会で構成されています。7専門部会とは、医学部会・歯科医学部会・薬学部会・校長部会・保健主事部会・養護教諭部会・PTA部会で、各部会とも学校保健の進展を図ることを目的にそれぞれの事業に取り組んでいます。また、各都市学校保健会も地域に根ざした健康教育推進のために、関係諸機関と連携を密に日夜奮闘しています。更に本会では、児童生徒のための腎臓疾患対策委員会(56年)、心臓疾患対策委員会(60年)を設置し、専門家による早期発見及び適切な治療や管理を行なっています。

## 《本年度の主な事業》

## 1. 日本学校保健会の委託事業

## (1) 関東ブロック養護教諭実技講習会

期日 平成9年9月8日～12日

会場 群馬県利根郡水上町

内容 中堅的養護教諭の保健指導に関する専門的な講習

## (2) 保健室相談活動研修会

期日 平成10年1月27・28日

会場 群馬県総合教育センター

内容 養護教諭の保健室における相談活動の知識や技術の研修

## 2. 各種研修会（学校保健の充実・発展）

## (1) 養護教諭研修会…6月

## (2) 保健主事研修会…7月

## (3) エイズ及び喫煙飲酒薬物乱用防止に関する指導研修会（小・中・高校別）…5月

## 3. 表彰（学校保健意識の啓発・高揚）

## (1) 学校保健会長表彰……学校保健の普及と向上のために優れた成果をあげた個人及び団体（功労賞・奨励賞・感謝状）

## (2) 群馬県健康推進学校表彰……県教育委員会と共催（大・中・小規模校別）

## (3) その他（県の保健事業に対する協力、各種大会への参加、会報の発行等）

日本学校保健会だより

平成9年度 (財)日本学校保健会の役員

会長

矢野 亨 前日本学校保健会副会長

副会長

本吉 鼎三 日本医師会常任理事  
若林 明 大阪府医師会副会長  
西連寺 愛憲 日本学校歯科医会会長  
澤村 良二 日本学校薬剤師会会長

専務理事

青木 宣昭 東京都学校保健会専務理事

理事 (加盟団体より)

吉田 信 (財)北海道学校保健会会長  
師 研也 宮城県学校保健会会長  
福井 光壽 東京都学校保健会会長  
宮川 糧平 新潟県学校保健会会長  
渡邊 史朗 神奈川県学校保健連合会常務理事  
中上 光雄 福井県学校保健会会長  
築瀬 正邦 愛知県学校保健会会長  
福田 潤 京都府学校保健会会長  
陶山 勝彦 大阪府学校保健会会長  
福原 照明 広島県学校保健会会長  
鈴江 襄治 徳島県学校保健連合会会長  
津田 恵 北九州市学校保健会顧問

大田 豊穂 横浜市学校保健会会長  
(職域より)

江口 篤壽 筑波大学名誉教授  
内藤 昭三 東京都医師会学校医委員会委員長  
入江 宏一 学校保健研究大会開催県保健会会長  
竹内 輝博 日本医師会常任理事  
佐野 七郎 日本眼科医会会長  
神田 敬 日本耳鼻咽喉科学会学校保健委員会委員長  
丸山 進一郎 日本学校歯科医会常務理事  
中田 郁平 日本学校歯科医会常務理事  
杉下 順一郎 日本学校薬剤師会副会長  
永野 孝夫 日本学校薬剤師会副会長  
佐々木 賢 小学校長  
川島 恂 中学校長  
壺井 忠雄 全国学校保健主事会会長  
中村 道子 全国養護教諭連絡協議会会長  
岡部 観榮 日本PTA全国協議会会長

監事

児玉 武伊知 三重県医師会副会長  
佐藤 裕一 学校歯科医  
佐藤 靖壽 学校薬剤師

文部省体育局学校健康教育課人事異動

(平成9年7月)

工藤 智規 大臣官房審議官→体育局長  
佐々木正峰 体育局長→高等教育局長  
北見 耕一 学校健康教育課長  
→高等教育局専門教育課長  
佐々木順司 文化庁文化部宗務課長  
→学校健康教育課長

訂正とお詫び

前号 (No.217)の広告中、四国化成工業株式会社の広告が、手違いから旧いものが掲載されました。謹んでお詫び申しあげ、訂正させて戴きます。

誤 正

東京支社 0472(96)8181 → 東京本社 03(5640)4113  
大阪支店 06(251)4111 → 大阪支社 06(282)1441



学童の集団検尿に、  
エームス尿検査試験紙。

エームス尿検査試験紙

ネフロスティックス-L

体外診断用医薬品



バイエル・三共株式会社

東京都中央区築地6丁目19番20号

販売元:

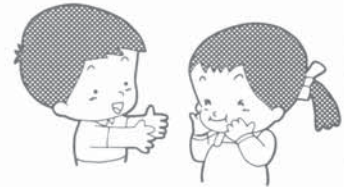
三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3丁目5番1号 〒103 ☎ 03(5255)7111

JU1694-S

育ちぎかりのひと粒!

目・歯・骨を大切に……



ゼリー状ドロップ剤

# カワイ肝油ドロップ



河合製薬株式会社

東京都中野区中野6-3-5

子どもの生涯にわたる健康を、幅広い視野で育む

## 養護教諭 知っておきたい 保健と教育のキーワード

新刊

編集 ● 養護教諭実務研究会

◆ B5判・加除式・全1巻・定価10,290円(本体9,800円)〈〒実費〉

編集代表 ● 吉田瑩一郎(日本体育大学教授) / 三木とみ子(文部省体育局学校健康教育課調査官)

保健と教育に関する領域から、養護教諭として知っておきたい事項を  
使いやすさを考えて分類、実務的な見出し項目に沿って解説しました。  
知りたい事項がすぐ引ける養護教諭のための事典です。



第一法規

● 信越支社 〒380 長野市岡田町176  
☎(026)226-4901 / FAX(026)226-8939



アウトソール ミッドソール 中敷  
(ラバー) (衝撃吸収材) (ラバーソレジ)  
三層式ソール

## JES(呼吸・吸圧)シューズ

JESに学問を!

科学されたJES(吸圧)シューズ!



日本教育シューズ協議会

TEL(086)272-5463  
FAX(086)273-9439

### 応急用酸素吸入器

オーツ-

### O<sub>2</sub>パックA型

● 医療用具承認番号(62B)第519号(医家向および家庭向)

● 標準小売価格/9,800円(税別)

- 本体サイズ 径90mm×高さ250mm
- 本体重量 900g
- 使用時間 12分(1回限り使い捨て)
- 酸素流出量 3.0ℓ/分
- 酸素総流出量 36ℓ以上



緊急の呼吸困難に備える  
学校の常備品です。

プール・運動時における  
突然の呼吸困難時に――

〈カタログ御請求下さい〉



ミドリ安室株式会社

本社/東京都渋谷区広尾5-4-3 〒150  
電話/東京03(3449)9902  
キューキューオーツ

簡便確実な噴射法

## サラヤ自動手指消毒器



HDI-2000

お問い合わせは サラヤ株式会社 06(797)2525  
東京サラヤ株式会社 03(3472)1521